

児童・生徒のいのちを守るために、私たちができること
～子どもに伝えたい自殺予防～

日本では15歳から39歳の死亡原因の第一位が『自殺』という深刻な状況が続いています。また、10歳から14歳においても、全国で毎年100名前後が自殺により亡くなっており、児童生徒のいのちを守るために、自殺予防教育としての「SOSの出し方教育」の更なる推進が求められています。

和歌山市では自殺対策強化事業の一環として、平成28年度から、教職員をはじめ、子どもの支援に携わる福祉・保健・医療等の専門職の方を対象とした標記の研修会を開催しています。

ぜひこの機会に、児童生徒の自殺予防について一緒に学びませんか？ご参加お待ちしております。

【日時】 令和3年8月5日（木）

13:30～16:30（開場：受付13:15～）

【場所】 和歌山市河西コミュニティセンター 2階多目的ホール大

（和歌山市松江北2丁目20番7号）

【講師】 奈良女子大学大学院 非常勤講師 阪中 順子 先生

（社会福祉法人飛鳥学院 スーパーバイザー、奈良県スクールカウンセリングカウンセラー 他）



【講師紹介】

小・中学校教諭としての勤務経験があり、私立学校や教育委員会でもカウンセラーや学校心理士スーパーバイザーとしても幅広くご活躍されております。現在は大学院や専門学校において後進の育成にも携わる他、全国各地で講演を行うなど、子どものいのちを守るための活動に精力的に取り組まれています。

「日本自殺予防学会」理事、文部科学省「児童生徒の自殺予防に向けた取組に関する検討会」委員、「児童生徒の自殺予防に関する調査研究協力者会議」委員。著書「学校現場から発信する子どもの自殺予防ガイドブック」（金剛出版 2015）他多数。

対象は、子どもの支援に携わる、教育・福祉・保健・医療等の専門職の方です。（参加費無料）

参加を希望される方は、7月28日（水）までにメールまたはFAXでお申込みください。

事前申込み制で、定員80名です。申し込み多数の場合は調整をお願いすることがあります。

*和歌山市教職員の方は、学校支援課にお申込みください。

【申込み・問合せ先】

和歌山市吹上5丁目2-15 和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策グループ

電話：073-488-5117 FAX：073-431-9980 Mail：hokentaisaku@city.wakayama.lg.jp

※当日は事前に検温等をしていただき、体調不良の場合等は参加見合わせをお願いします。

また、会場ではマスクの着用、アルコール消毒の徹底等にご協力をよろしくお願いします。

新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、中止または内容変更等の可能性があります。

参加申込書

送付票不要 このまま送付してください

和歌山市保健所 保健対策課 こころの健康対策グループ あて

締切：令和3年7月28日（水） FAX 073-431-9980

講 演：「児童・生徒のいのちを守るために、私たちができること」

日 時：令和3年8月5日（木）13：30～16：30

所属機関名
連絡先（電話番号）

参加者名簿

名 前	職 種
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	
氏 名（フリガナ）	